

株式会社エフエム茶笛

平成 28 年度第 3 回番組審議会議事録

1. 開催年月日：平成 28 年 8 月 10 日（水）17 時 00 分～18 時 00 分

2. 開催場所：株式会社エフエム茶笛 2階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：6名

出席委員数：6名

出席委員：大山博（番組審議会委員長）水村雅啓 佐藤智
黒川進 飯島静江 若月真理子

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄

専務取締役 東 たか子

放送局次長 宮岡 洋明

技術制作係長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って各委員お一人お一人の放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めた。

6. 審議内容

委員長：

それでは、各委員からご意見をいただきます。

委員：

防災・減災キャンペーンを始めとして、日頃の「防災ひとくちメモ」など、継続して伝えていただくことで、時間と共に薄れがちな防災意識を高めることに繋がっています。5月には、「Lアラート総合訓練」がありました。災害情報を迅速に発信してくれるシステムということで、FMチャッピーからの放送は、緊急時に我々にとって最も重要な情報源であることを、あらためて確信しました。これからの季節、浸水被害も予想されます。道路の冠水や通行止めなど、これからも迅速に伝えていただきたいと思います。

委員：

日頃から防災・防犯情報が効果的に放送され、災害や防犯時の適切な情報提供を非常に強く感じています。先日、埼玉県警からの犯罪情報を採り上げたとのお話もありましたが、防災特番を始め「防災ひとくちメモ」「大学生が防災ラジオはじめました」「ウィークエンド防災手帳」等の番組も効果的です。

委員：

ホームページ上にも、いざという時のために、災害時の放送3つが掲出され、防災意識の高さを感じて安心できます。

委員：

先日、仕事で熊谷地方気象台を訪れた時に、気象台の職員が放送に出演して気象の話が出来ることは非常に珍しく、また放送により多くの住民に理解が進むことを大変喜んでいました。地域の防災ラジオとして、近隣市にまで及ぶ放送エリア内での広域的な防災情報提供の効果も大きく、リスナーも「まず、FMチャッピーを聴こう」という定着も益々進んで来ると思います。

委員：

番組の中で紹介される生活情報やタウン情報、電話などで登場する方など、近隣地域の所沢・狭山・飯能などの情報が多くなった気がします。話題や情報が豊富になり、エリアが広がったように感じて、大変良い印象です。「月刊茶笛」のイベントカレンダーも、近隣に渡る情報が採り上げられていますし、「モーニングコミュニティ」のような自社制作ではない番組におけるFMチャッピーのリスナーからの投稿が目立っています。

委員：

ホームページについては、毎日見っていますが、更新が頻繁になってきています。画像も多く、新鮮な情報を入手できますので、ぜひ続けていただきたいです。

委員：

「イオン入間店サタデーサテライト」番組中の「いるまっ子ラジオ放送局」は、すっかり定着し、安定した魅力があります。但し、少し気になる点があります。小学生が出演している時に、段々トークが盛り上がってくると、友達同士のようにパーソナリティが小学生の名前を呼び捨てにしている場面があります。親しみを感じて良いのかもしれませんが、ある程度、丁寧な進行役に努めた方が爽やかに感じられると思います。また、出演する子供たちの話す時間が、進行役に比べて短くなってきていると感じます。内容や構成はとても良い番組ですので、工夫をしながら息の長い番組になって欲しいと思います。

事業者：

当該パーソナリティへ指導致します。

委員長：

時間ですので、以上で議事を終了致します。

(以上で議事終了)

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
番組中の小学生とのトークにおける名前の呼び方の是正。	当該パーソナリティへ指導。	平成 28 年 8 月 13 日

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

・8月16日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。

9. その他の参考事項

特になし。

以上

社 名	株式会社エフエム茶笛
-----	------------